

2017年度(平成29年度)平均 仙台市消費者物価指数 2015年(平成27年)基準

1 概況

- ・総合指数は、平成27年を100として100.8となり、前年度と比べ0.8%の上昇となった。
- ・生鮮食品を除く総合指数は、100.4となり、前年度と比べ0.7%の上昇となった。
- ・生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は、100.8となり、前年度と比べ0.1%の上昇となった。
- ・総合指数、生鮮食品を除く総合指数は下落から上昇に転じ、生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は2年連続の上昇となった。

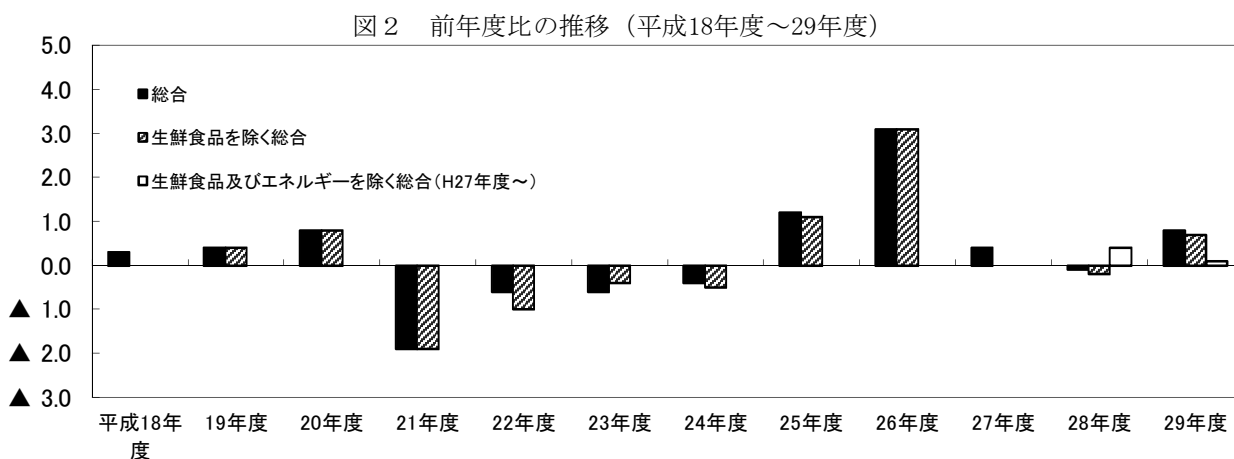
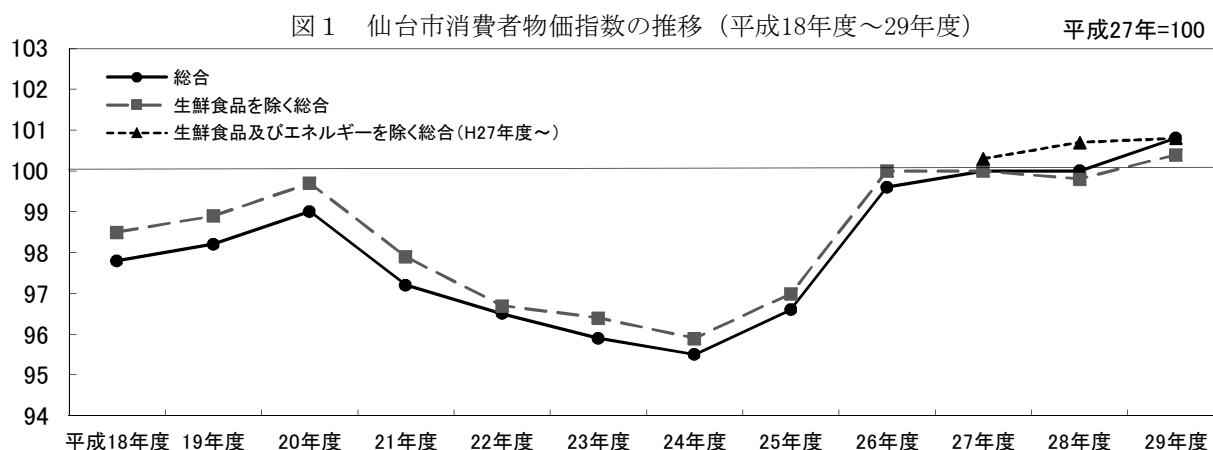


表1 総合、生鮮食品を除く総合、生鮮食品及びエネルギーを除く総合の指数及び前年度比 (平成18年度～平成29年度)

平成27年=100

		平成18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
総合	指数	97.8	98.2	99.0	97.2	96.5	95.9	95.5	96.6	99.6	100.0	100.0	100.8
	前年度比(%)	0.3	0.4	0.8	▲ 1.9	▲ 0.6	▲ 0.6	▲ 0.4	1.2	3.1	0.4	▲ 0.1	0.8
生鮮食品を除く総合	指数	98.5	98.9	99.7	97.9	96.7	96.4	95.9	97.0	100.0	100.0	99.8	100.4
	前年度比(%)	0.0	0.4	0.8	▲ 1.9	▲ 1.0	▲ 0.4	▲ 0.5	1.1	3.1	0.0	▲ 0.2	0.7
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	指数	/	/	/	/	/	/	/	/	/	100.3	100.7	100.8
	前年度比(%)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0.4	0.1

(注) ▲はマイナスを表す。(以下同じ)

2 10大費目指数の動き

- ・平成29年度の10大費目指数の動きを寄与度で見ると、「光熱・水道」は電気代や他の光熱（灯油）の値上がりなどにより0.37,「食料」は生鮮魚介、酒類の値上がりなどにより0.35となり、この2費目合計で寄与度0.72と、総合指数の前年度比（0.8%）のうち約9割をしめている。
- ・前年度比で見ると、「光熱・水道」は電気代や他の光熱（灯油）の値上がりなどにより4.9%上昇,「保健医療」は保健医療サービス（診療代など）の値上がりなどにより1.4%上昇,「食料」は生鮮魚介や酒類の値上がりなどにより1.3%上昇するなど、6費目でプラスとなった。

表2 平成29年度平均10大費目指数の動き（前年度比, 寄与度, 主な要因）

10大費目 (万分比ウエイト)	指 数	前年度比 (%)	寄与度	平成29年度平均		(参考) 平成28年度平均		
				主な要因 前年度比(寄与度)		指数	前年度比 (%)	寄与度
				上昇	下落			
総 合 (10,000)	100.8	0.8				100.0	▲ 0.1	
食 料 (2,730)	103.6	1.3	0.35	生鮮魚介 9.4%(0.13) 酒類 3.3%(0.05) 生鮮野菜 1.6%(0.04)	調理食品 -1.8%(-0.06) 肉類 -1.0%(-0.02)	102.3	1.6	0.45
住 居 (2,098)	100.1	0.4	0.08	設備修繕・維持 4.1%(0.10)	家賃 -0.1%(-0.02)	99.8	▲ 0.2	▲ 0.04
光熱・水道 (819)	96.0	4.9	0.37	電気代 5.5%(0.18) 他の光熱 29.3%(0.14)		91.6	▲ 6.4	▲ 0.52
家具・家事用品 (323)	101.5	▲ 0.6	▲ 0.02	家事雑貨 3.2%(0.02)	室内装備品 -13.9%(-0.02)	102.1	1.1	0.04
被服及び履物 (408)	98.7	▲ 2.0	▲ 0.08		履物類 -6.9%(-0.04) 洋服 -1.6%(-0.03)	100.8	0.5	0.02
保健医療 (465)	102.0	1.4	0.06	保健医療サービス 2.2%(0.06)		100.7	0.5	0.02
交通・通信 (1,424)	98.4	0.0	0.00	自動車等関係費 1.3%(0.10)	通信 -2.4%(-0.10)	98.4	▲ 1.2	▲ 0.17
教 育 (287)	101.7	0.0	0.00			101.7	1.3	0.04
教養娯楽 (879)	101.6	0.5	0.05	教養娯楽サービス 0.5%(0.03) 教養娯楽用品 0.9%(0.02)		101.1	0.8	0.07
諸雑費 (566)	101.2	0.3	0.02	他の諸雑費0.8%(0.02)		100.9	0.8	0.04

(注) 万分比ウエイトは、消費支出全体を1万とした場合に各品目がどの程度の割合を占めているかを表す指標。

3 月別の総合指数の動き

- ・平成29年度の月別の総合指数を、基準年（平成27年=100）と比べると、全ての月で上回って推移した。
- ・前年同月比で見ると、電気代、他の光熱（灯油）、生鮮魚介、自動車等関係費、設備修繕・維持の値上がりなどの影響により、1年を通じてプラスで推移した。

図3 平成29年度月別総合指数と前年同月比の推移

平成27年=100

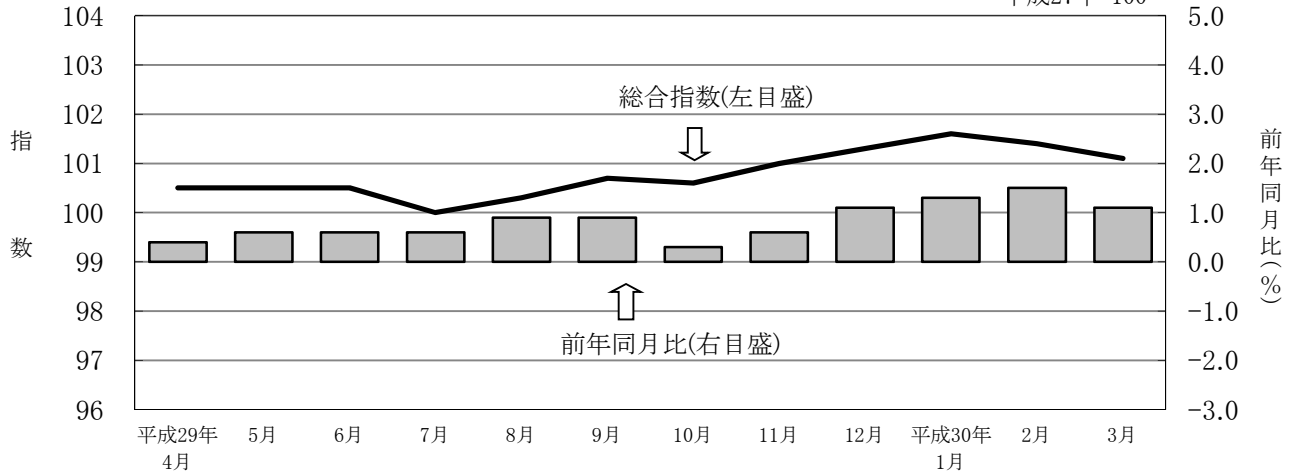
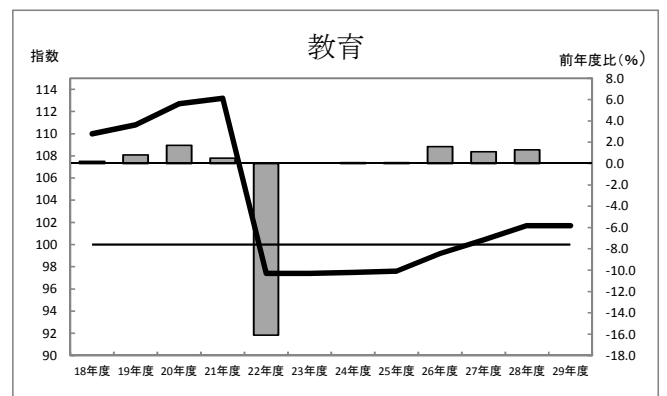
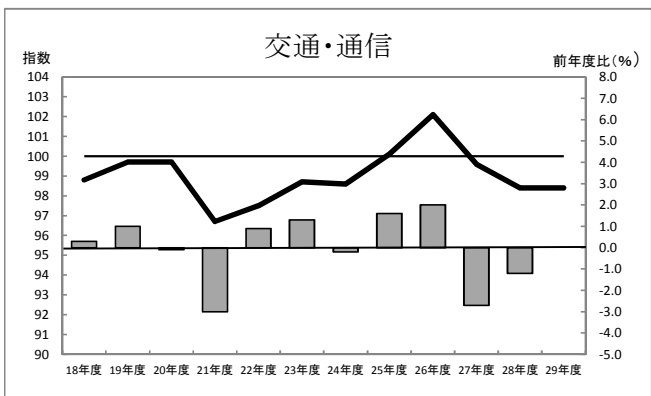
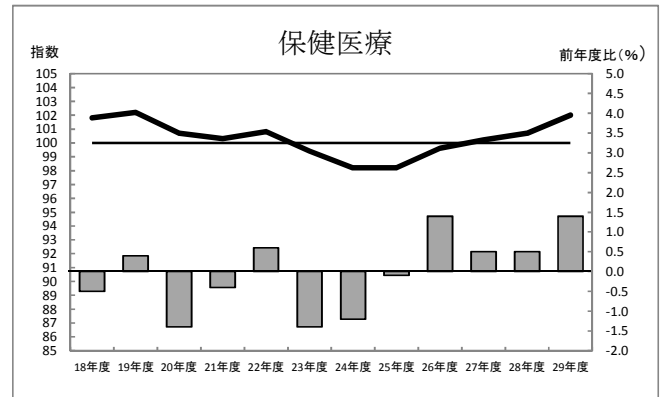
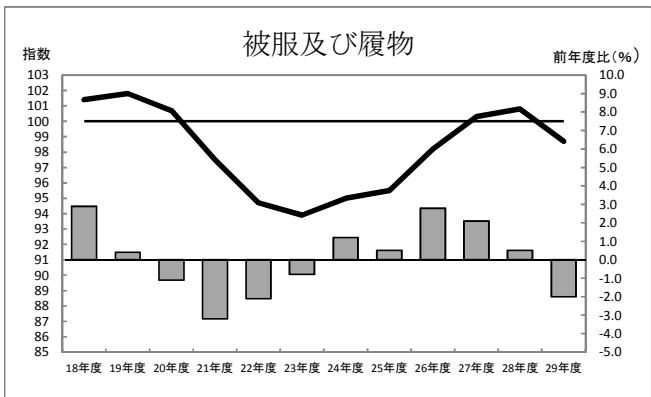
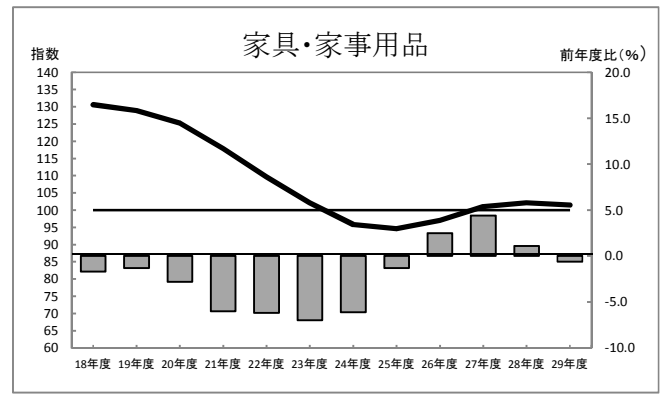
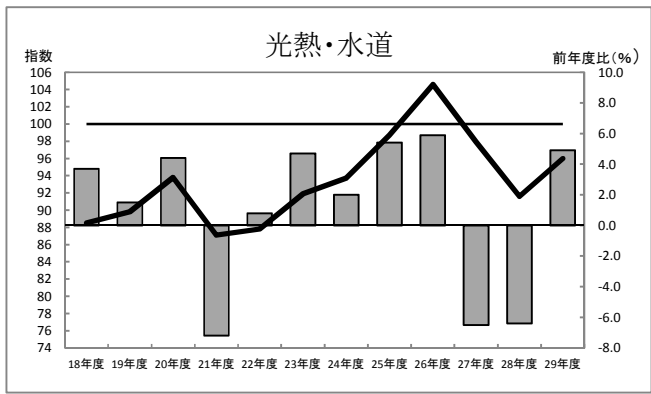
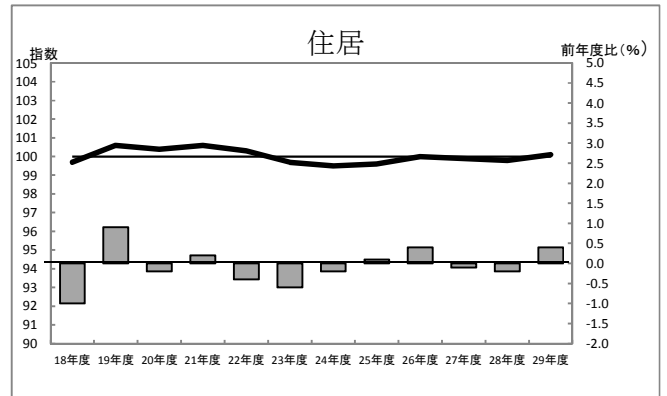
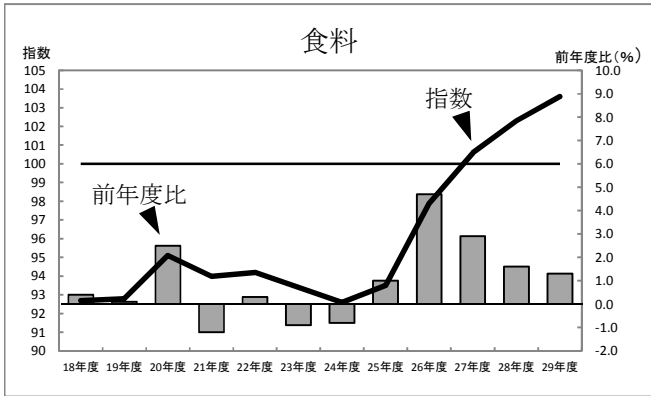
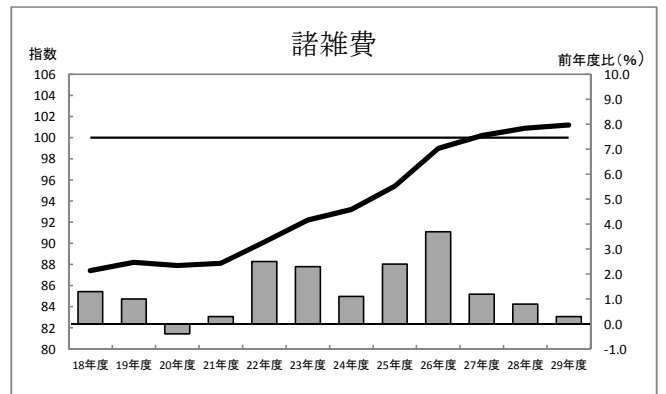
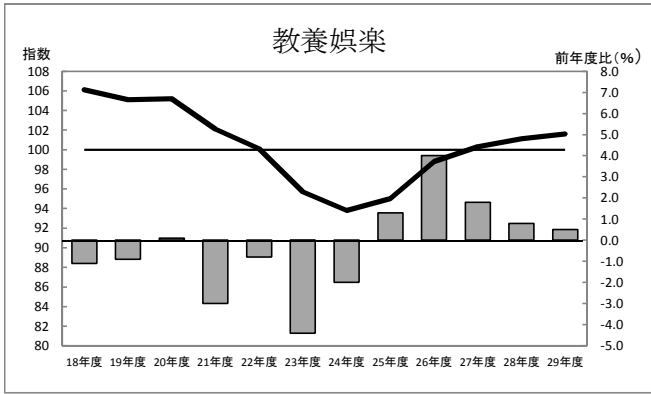


表3 平成29年度月別総合指数と前年同月比の推移

月	総合指数	前年同月比(%)	主な要因	【参考】平成28年度月別総合指数
平成29年4月	100.5	0.4	自動車等関係費、生鮮魚介、他の光熱の上昇 通信、ガス代、生鮮果物の下落	100.0
5月	100.5	0.6	自動車等関係費、他の光熱、生鮮魚介の上昇 通信、履物、ガス代の下落	99.9
6月	100.5	0.6	他の光熱、生鮮魚介、電気代の上昇 通信、生鮮野菜、履物類の下落	99.8
7月	100.0	0.6	電気代、他の光熱、生鮮魚介の上昇 通信、生鮮野菜、調理食品の下落	99.4
8月	100.3	0.9	電気代、生鮮魚介、他の光熱の上昇 通信、調理食品、履物類の下落	99.4
9月	100.7	0.9	電気代、生鮮魚介、他の光熱の上昇 通信、生鮮野菜、履物類の下落	99.9
10月	100.6	0.3	電気代、他の光熱、生鮮魚介の上昇 生鮮野菜、通信、生鮮果物、調理食品の下落	100.3
11月	101.0	0.6	電気代、他の光熱、生鮮魚介の上昇 生鮮野菜、調理食品、通信の下落	100.4
12月	101.3	1.1	生鮮野菜、電気代、他の光熱の上昇 通信、肉類、洋服の下落	100.1
平成30年1月	101.6	1.3	生鮮野菜、電気代、生鮮果物の上昇 調理食品、通信、洋服の下落	100.3
2月	101.4	1.5	生鮮野菜、電気代、生鮮魚介、自動車等関係費の上昇 洋服、家庭用耐久財、肉類、調理食品の下落	99.9
3月	101.1	1.1	生鮮野菜、電気代、生鮮魚介、穀類の上昇 洋服、肉類、家賃の下落	100.0

図4 10大費目年度平均指数と前年度比の推移(平成18年度～平成29年度:平成27年=100)





【参考】

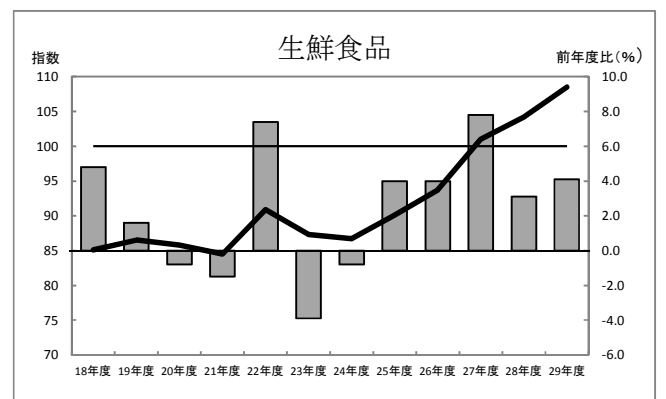
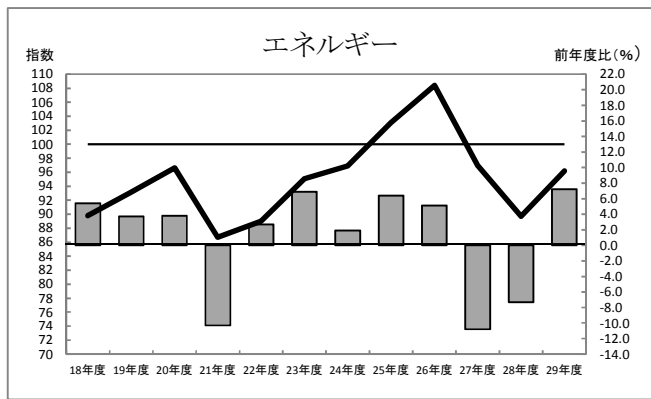


表 4 10大費目指数

平成27年=100

年 月	総 合	生 鮮 食 品	生 鮮 食 品	食 料 (酒 類	食 料	生 鮮 食 品	住 居	光 熱 ・ 水 道	家 具 ・ 家 事 用 品	被 服 及 び 履 物	保 健 医 療	交 通 ・ 信 通	教 育	教 養 娛 楽	諸 雑 費	年 月		
		を 除 け ば 総 合	を 除 け ば 総 合	を 除 け ば 総 合												を 除 け ば 総 合	年 月	年 月
指 数	平成18年度 平均	97.8	98.5	-	101.4	92.7	85.1	99.7	88.5	130.6	101.4	101.8	98.8	110.0	106.1	87.4	2006年	指 数
	19	98.2	98.9	-	101.5	92.8	86.5	100.6	89.8	128.9	101.8	102.2	99.7	110.8	105.1	88.2	2007年	
	20	99.0	99.7	-	101.3	95.1	85.8	100.4	93.8	125.3	100.7	100.7	99.7	112.7	105.2	87.9	2008年	
	21	97.2	97.9	-	100.0	94.0	84.5	100.6	87.1	117.8	97.5	100.3	96.7	113.2	102.1	88.1	2009年	
	22	96.5	96.7	-	98.5	94.2	90.9	100.3	87.8	109.7	94.7	100.8	97.5	97.4	100.1	90.1	2010年	
	23	95.9	96.4	-	97.2	93.4	87.3	99.7	91.9	102.1	93.9	99.4	98.7	97.4	95.7	92.2	2011年	
	24	95.5	95.9	-	96.5	92.6	86.7	99.5	93.7	95.8	95.0	98.2	98.6	97.5	93.8	93.2	2012年	
	25	96.6	97.0	-	97.1	93.5	90.1	99.6	98.7	94.6	95.5	98.2	100.1	97.6	95.0	95.4	2013年	
	26	99.6	100.0	-	99.2	97.9	93.7	100.0	104.6	97.0	98.2	99.6	102.1	99.2	98.8	99.0	2014年	
	27	100.0	100.0	100.3	100.2	100.6	101.0	99.9	97.9	101.0	100.3	100.2	99.6	100.4	100.3	100.2	2015年	
	28	100.0	99.8	100.7	100.3	102.3	104.2	99.8	91.6	102.1	100.8	100.7	98.4	101.7	101.1	100.9	2016年	
	29	100.8	100.4	100.8	100.3	103.6	108.5	100.1	96.0	101.5	98.7	102.0	98.4	101.7	101.6	101.2	2017年	
対 前 年 度 比	平成18年度 平均	0.3	0.0	-	-0.4	0.4	4.8	-1.0	3.7	-1.7	2.9	-0.5	0.3	0.2	-1.1	1.3	2006年	対 前 年 度 比
	19	0.4	0.4	-	0.1	0.1	1.6	0.9	1.5	-1.3	0.4	0.4	1.0	0.8	-0.9	1.0	2007年	
	20	0.8	0.8	-	-0.2	2.5	-0.8	-0.2	4.4	-2.8	-1.1	-1.4	-0.1	1.7	0.1	-0.4	2008年	
	21	-1.9	-1.9	-	-1.2	-1.2	-1.5	0.2	-7.2	-6.0	-3.2	-0.4	-3.0	0.5	-3.0	0.3	2009年	
	22	-0.6	-1.0	-	-1.2	0.3	7.4	-0.4	0.8	-6.2	-2.1	0.6	0.9	-16.1	-0.8	2.5	2010年	
	23	-0.6	-0.4	-	-1.3	-0.9	-3.9	-0.6	4.7	-7.0	-0.8	-1.4	1.3	0.0	-4.4	2.3	2011年	
	24	-0.4	-0.5	-	-0.7	-0.8	-0.8	-0.2	2.0	-6.1	1.2	-1.2	-0.2	0.1	-2.0	1.1	2012年	
	25	1.2	1.1	-	0.6	1.0	4.0	0.1	5.4	-1.3	0.5	-0.1	1.6	0.1	1.3	2.4	2013年	
	26	3.1	3.1	-	2.2	4.7	4.0	0.4	5.9	2.5	2.8	1.4	2.0	1.6	4.0	3.7	2014年	
	27	0.4	0.0	-	1.0	2.9	7.8	-0.1	-6.5	4.4	2.1	0.5	-2.7	1.1	1.8	1.2	2015年	
	28	-0.1	-0.2	0.4	0.2	1.6	3.1	-0.2	-6.4	1.1	0.5	0.5	-1.2	1.3	0.8	0.8	2016年	
	29	0.8	0.7	0.1	0.0	1.3	4.1	0.4	4.9	-0.6	-2.0	1.4	0.0	0.0	0.5	0.3	2017年	
月 別 指 数	平成29年 4月	100.5	100.3	100.9	100.5	102.5	104.3	100.2	94.2	102.4	102.5	100.8	98.5	101.8	101.2	101.2	2017. 4	月 別 指 数
	5月	100.5	100.3	100.9	100.5	102.5	105.1	100.3	95.3	101.0	101.9	101.3	98.3	101.7	101.5	101.3	. 5	
	6月	100.5	100.3	100.8	100.4	102.6	103.7	100.3	95.6	101.7	101.3	100.9	98.3	101.7	100.7	101.0	. 6	
	7月	100.0	100.1	100.6	100.1	101.7	98.7	100.2	95.6	101.4	96.7	100.8	98.3	101.7	100.9	100.8	. 7	
	8月	100.3	100.2	100.7	100.4	102.0	101.3	100.1	95.8	101.4	96.1	103.0	97.8	101.7	102.8	101.3	. 8	
	9月	100.7	100.3	100.8	100.4	103.3	109.2	100.1	95.9	101.1	100.8	103.2	97.5	101.7	101.8	101.5	. 9	
	10月	100.6	100.7	101.1	100.6	102.3	98.3	100.1	96.1	101.7	100.6	102.4	98.3	101.7	102.6	101.1	.10	
	11月	101.0	100.7	101.0	100.6	103.5	108.2	100.1	96.1	101.9	100.5	102.8	98.6	101.7	102.4	101.5	.11	
	12月	101.3	100.6	100.9	100.3	104.9	115.5	100.2	96.5	102.0	98.0	102.4	98.7	101.7	101.6	101.2	.12	
	平成30年 1月	101.6	100.5	100.7	100.0	106.9	125.3	100.1	96.6	101.5	95.1	102.4	98.6	101.7	100.9	101.3	2018. 1	
	2月	101.4	100.5	100.7	100.0	105.9	121.2	100.1	97.1	101.4	95.0	102.7	98.9	101.7	101.5	101.1	. 2	
	3月	101.1	100.7	100.8	100.1	104.5	111.1	100.1	97.4	100.8	96.5	102.0	99.1	101.7	101.4	101.3	. 3	

※前年度比について、平成22年度以前は平成17年基準、平成23年度から平成27年は平成22年基準、平成28年度以降は平成27年基準の公表値による。

※生鮮食品及びエネルギーを除く総合の指数は、平成27年1月分から公表されている。

表5 中分類指数

平成27年=100

中分類	平成29年度 平均	前年度比 (%)	寄与度	平成28年度 平均	前年度比 (%)	平成27年度 平均	前年度比 (%)
食料	103.6	1.3	0.35	102.3	1.6	100.6	2.9
穀類	102.3	1.2	0.02	101.1	0.3	100.7	-0.8
魚介類	110.3	7.5	0.20	102.6	2.5	100.1	3.2
生鮮魚介類	114.1	9.4	0.13	104.3	3.7	100.5	4.2
肉類	102.0	-1.0	-0.02	103.0	1.6	101.4	4.9
乳卵類	100.2	-0.2	0.00	100.4	-0.6	101.0	3.1
野菜・海藻類	106.2	2.4	0.08	103.7	3.3	100.4	6.7
生鮮野菜	105.8	1.6	0.04	104.1	3.7	100.3	9.3
果物	106.2	2.5	0.03	103.6	0.6	103.0	9.9
生鮮果物	106.9	2.5	0.03	104.3	1.2	103.1	9.9
油脂・調味料	100.8	0.6	0.01	100.2	-0.4	100.7	-0.8
菓子	104.2	1.1	0.03	103.1	1.9	101.2	4.3
調理食品	98.3	-1.8	-0.06	100.1	-0.5	100.6	2.7
飲酒	100.9	-0.1	0.00	100.9	0.8	100.1	0.9
外食	104.7	3.3	0.05	101.3	1.2	100.1	-0.1
	104.0	0.4	0.02	103.6	3.5	100.1	1.0
住居	100.1	0.4	0.08	99.8	-0.2	99.9	-0.1
家賃	99.8	-0.1	-0.02	99.9	-0.2	100.1	0.2
設備修繕・維持	102.9	4.1	0.10	98.8	-0.2	99.0	-2.9
光熱・水道	96.0	4.9	0.37	91.6	-6.4	97.9	-6.5
電気	97.9	5.5	0.18	92.8	-5.7	98.4	-3.6
ガス	88.6	2.4	0.05	86.5	-10.9	97.1	-7.5
他の光熱	101.6	29.3	0.14	78.6	-14.0	91.4	-29.4
上下水道	100.0	0.0	0.00	100.0	0.0	100.0	0.2
家具・家事用品	101.5	-0.6	-0.02	102.1	1.1	101.0	4.4
家庭用耐久財	99.7	-1.3	-0.01	101.0	-0.8	101.8	7.7
室内装備	83.5	-13.9	-0.02	96.9	-3.8	100.7	13.3
寝具	92.3	-5.3	-0.01	97.4	-3.9	101.4	4.3
家事雑貨	111.9	3.2	0.02	108.4	7.8	100.6	1.0
家事用消耗品	100.5	-0.8	-0.01	101.2	0.6	100.6	3.9
家事サービス	104.2	4.8	0.01	99.5	-0.2	99.7	-0.5
被服及び履物	98.7	-2.0	-0.08	100.8	0.5	100.3	2.1
衣料	98.4	-1.6	-0.03	100.0	-0.1	100.1	1.1
和服	101.0	4.2	0.00	96.9	-2.1	99.0	-2.3
洋服	98.4	-1.6	-0.03	100.0	-0.1	100.2	1.4
シャツ・セーター・下着	103.0	0.5	0.01	102.5	2.5	99.9	2.0
シャツ・セーター	101.5	-0.5	0.00	101.9	2.4	99.6	1.4
下着	106.3	2.5	0.01	103.7	3.0	100.7	3.6
履物	93.6	-6.9	-0.04	100.6	-1.5	102.0	9.1
他の被服	98.7	-1.1	0.00	99.8	0.2	99.6	-2.1
被服関連サービス	92.4	-7.4	-0.02	99.9	-0.1	99.9	1.3

中分類	平成29年度 平均	前年度比 (%)	寄与度	平成28年度 平均	前年度比 (%)	平成27年度 平均	前年度比 (%)
医薬品・健康保持用摂取品	99.3	-0.2	0.00	99.5	-0.5	100.0	0.6
保健医療用品・器具	100.6	1.4	0.01	99.2	-0.8	100.1	-0.2
保健医療サービス	103.8	2.2	0.06	101.6	1.3	100.3	0.7
交通・通信	98.4	0.0	0.00	98.4	-1.2	99.6	-2.7
交通	100.1	0.1	0.00	100.0	0.0	100.0	0.4
自動車等関係	99.5	1.3	0.10	98.3	-0.8	99.1	-5.3
通信	95.4	-2.4	-0.10	97.7	-2.6	100.3	0.5
教育	101.7	0.0	0.00	101.7	1.3	100.4	1.1
授業料等	103.6	0.0	0.00	103.5	3.0	100.5	1.3
教科書・学習参考教材	101.0	0.7	0.00	100.3	0.1	100.1	0.7
補習教育	97.2	-0.2	0.00	97.4	-2.7	100.1	0.3
教養娯楽	101.6	0.5	0.05	101.1	0.8	100.3	1.8
教養娯楽用耐久財	96.5	-1.7	-0.01	98.2	-3.0	101.2	6.5
教養娯楽用品	102.6	0.9	0.02	101.6	1.5	100.1	0.3
書籍・他の印刷物	100.8	0.4	0.01	100.4	0.3	100.1	0.5
教養娯楽サービス	101.8	0.5	0.03	101.3	0.9	100.4	1.6
諸雑費	101.2	0.3	0.02	100.9	0.8	100.2	1.2
理美容サービス	100.1	0.1	0.00	100.0	0.0	100.0	0.4
理美容用品	98.1	0.1	0.00	98.0	-2.4	100.4	2.4
身の回り用品	104.3	-0.8	-0.01	105.2	4.8	100.4	6.2
たばこ	102.6	0.9	0.00	101.7	1.7	100.0	0.0
他の諸雑費	102.6	0.8	0.02	101.8	1.7	100.1	0.0
《別掲》							
生鮮食品(注)	108.5	4.1	0.20	104.2	3.1	101.0	7.8
生鮮食品を除く総合	100.4	0.7	0.63	99.8	-0.2	100.0	0.0
生鮮食品を除く食料	102.6	0.7	0.16	101.9	1.3	100.6	1.9
持家の帰属家賃を除く総合	101.0	1.0	0.83	100.0	0.0	100.0	0.4
持家の帰属家賃を除く住居	100.9	1.4	0.09	99.6	-0.1	99.7	-0.9
持家の帰属家賃を除く家賃	99.8	-0.2	-0.01	100.0	0.0	100.1	0.3
持家の帰属家賃及び生鮮食品を除く総合	100.5	0.8	0.64	99.8	-0.2	100.0	0.0
エネルギー	96.2	7.2	0.53	89.7	-7.3	96.9	-10.8
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	100.3	0.0	-0.01	100.3	0.2	100.2	1.0
エネルギーを除く総合	102.6	0.3	0.01	102.3	1.8	100.4	1.3
教育関係費	101.1	0.3	0.03	100.8	0.5	100.3	1.6
教養娯楽関係費	96.9	-1.9	-0.09	98.7	-1.3	100.0	-0.3
情報通信関係費	96.9	-1.9	-0.09	98.7	-1.3	100.0	-0.3
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	100.8	0.1	0.10	100.7	0.4	100.3	-

(注) 生鮮魚介, 生鮮野菜, 生鮮果物

利用にあたって

1 消費者物価指数とは

消費者物価指数とは、物価の変動を時系列的に測定するもので、基準となる時点と比べて、どの程度上昇、または下落したかを比率で表した数値である。

2 指数品目

指数の計算に採用する品目は、世帯が購入する多種多様な財及びサービス全体の物価変動を代表できるように、家計の消費支出の中で重要度が高いこと、価格変動の面で代表性があること、継続調査が可能であることなどの観点から選定した 584 品目に持家の帰属家賃 1 品目を加えた 585 品目（沖縄県のみで調査する 4 品目を含む。）である。

3 指数の計算方法

指数算式は、基準時加重相対法算式（ラスパイレス型）である。

$$\text{比較時の指数値} = \frac{\left(\frac{\text{比較時価格}}{\text{基準時価格}} \times \text{基準時の品目ウエイト} \right) \text{の合計}}{\text{基準時の品目ウエイトの合計}} \times 100$$

4 基準時、基準時価格

基準時は、平成 27 年の 1 年間である。

基準時価格は「小売物価統計調査」の平成 27 年 1～12 月各月の月別、品目別の小売価格の単純平均値である。

5 ウエイト

ウエイトとは、家計の消費支出全体に占める品目別の支出額の割合のことであり、平成 27 年基準は、家計調査における平成 27 年の年平均 1 か月 1 世帯あたりの品目別支出額を用いて作成されている。

6 寄与度

寄与度とは、各品目の変動が全体（総合指数）の変動にどの程度寄与したかを示したものであり、全品目の寄与度の合計は、総合指数の変化率となる（表章上は端数処理の関係で一致しない場合がある）。

$$\text{品目 A の寄与度} = \frac{(\text{当期の品目 A の指数} - \text{前期の品目 A の指数}) \times \frac{\text{品目 A のウエイト}}{\text{総合のウエイト}}}{\text{前期の総合指数}} \times 100$$

7 価格資料

指数品目の価格は、「小売物価統計調査」により得られる仙台市の品目別小売価格である。

【利用上の注意】

- ※1 仙台市消費者物価指数は、総務省統計局が毎月公表している消費者物価指数のデータのうち、都道府県庁所在地のデータを用いて、仙台市分を取りまとめたものである。
- ※2 前年度比について、平成 22 年度以前は平成 17 年基準、平成 23 年度から平成 27 年度は平成 22 年基準、平成 28 年度以降は平成 27 年基準の公表値による。
- ※3 平成 23 年 3 月分の仙台市消費者物価指数については、東日本大震災により、価格データを利用できなかったため、基本的に直前（3月上旬又は2月）の価格を用いて計算している。
- ※4 物価動向のより適確な把握に資する観点から、これまでの「食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合」指数を平成 29 年度平均分から「生鮮食品及びエネルギーを除く総合」指数で公表している。

○総務省統計局ホームページアドレス

<http://www.stat.go.jp/data/cpi/index.htm>

<問い合わせ先>

宮城県震災復興・企画部統計課 人口生活班

TEL : 022-211-2455 FAX : 022-211-2498

○統計課ホームページアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/toukei/>

ホームページ内掲載場所

